

9 文化的な暮らし

基本方針

成熟社会を迎え、経済的な豊かさだけでなく、文化的で豊かに暮らせる地域づくりが求められています。国籍や性別を問わず全ての市民がお互いを尊重し合い、活躍できる環境をつくるとともに、文化活動が盛んなまちの形成を目指します。

9-1 文化活動・生涯学習

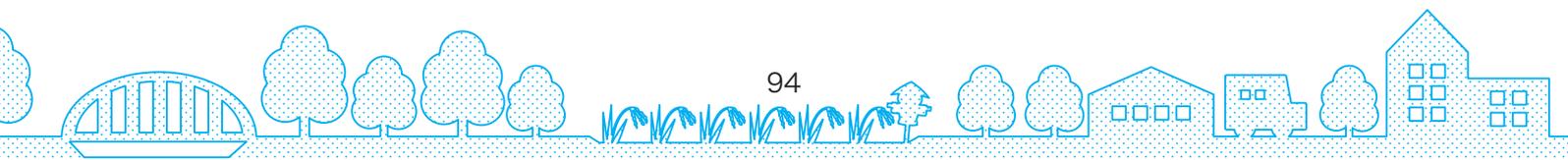
(1) 目標

仕事以外での自己実現、生涯にわたっての生きがいづくりなど、市民の生活を豊かにするための文化活動や生涯学習活動に対するニーズが高まっています。

そこで、大学やNPO*などの機関と連携し、講座の充実や活動団体の育成支援を進め、多様な文化活動や生涯学習の機会を市民に提供します。また、市民の成果発表や学び合いの機会を充実させることで、文化活動や生涯学習による達成感を得られるようにするとともに、さらに多くの市民による活動を促進するような文化性豊かなまちを目指します。

(2) 個別計画

計画名	計画期間
第2次稲沢市子ども読書活動推進計画	2015（平成27）年度～2019年度（以降更新）
稲沢市生涯学習推進計画	2009（平成21）年度～2018（平成30）年度（以降更新）



(3) 主な取組み

① 文化施設・生涯学習施設の適正な維持管理

市民会館などの文化施設や生涯学習施設について、適切な修繕や改築を行います。また、ニーズの変化や施設の老朽化に伴い、施設総量の適正化も図ります。

② 生涯学習の充実

市民の生きがいづくりと自己研鑽を支援するため、市内大学等と連携した講座を開催するなど多様な学習機会を提供します。

また、市民が主体的に学ぶ機会の充実を図るため、公民館での自主的な学習活動を支援します。

③ 図書館の充実

利用者のニーズに応えるため、各館の機能・役割を検討しながら、多分野の資料の収集・更新を行います。また、図書館活動に関わる図書館ボランティアの育成を行います。

④ 市民の創作活動の充実

芸術文化の振興を促すため、荻須記念美術館をグループや個人の創作活動の場として提供するとともに、講座の開設や市内大学と連携した事業を実施します。



9-2 男女共同参画・多文化共生

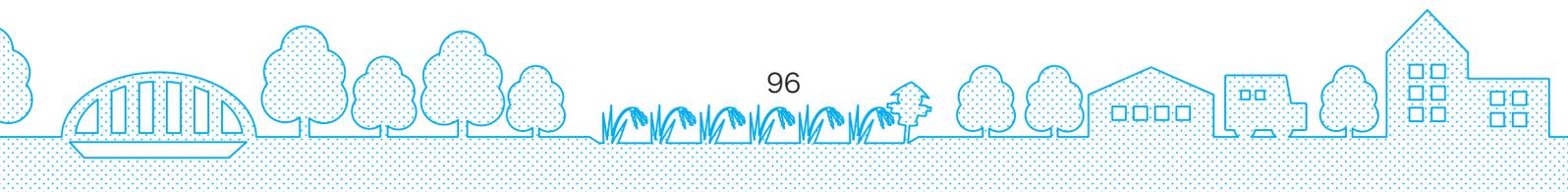
(1) 目標

女性活躍推進法が制定され、職場において女性が希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境の整備が求められています。また、経済活動のグローバル化に伴って外国からの人口流入が進み、外国人が快適に本市で暮らせるよう支援する必要性が高まっています。

そこで、男女がともに家庭生活と社会生活を両立できる環境づくりを進めるなど、誰もが活躍できるまちを目指します。また、異文化に対する相互理解について啓発するとともに、情報の多言語化、外国語を母国語とする児童生徒及びその保護者への教育支援の充実などを進め、多文化共生社会の実現を目指します。

(2) 個別計画

計画名	計画期間
いなざわ男女共同参画プランⅡ	2007（平成19）年度～2020年度（以降更新）



(3) 主な取組み

① 外国人児童生徒への教育支援

外国語を母国語とする児童生徒の学校への適応と進路の実現を図るため、日本語教育や保護者向けの相談などの教育支援を充実させます。

② 国際交流の推進

東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン事業*や、中学生の聖火ランナー派遣などによる国際交流を推進します。

③ 外国人にとって暮らしやすい生活環境の整備

外国人にとって必要な生活情報や行政情報などを提供するとともに、外国人を対象とした相談事業を実施します。

④ 誰もが活躍できる社会環境づくり

市民活動団体などと連携し、男女共同参画に関する各種啓発を実施するとともに、ワークライフバランス*や各種ハラスメント、DV*、性的少数者への理解など、多様な課題への対応を図ります。

▶関連する取組み

3-1-② 妊娠期からの子育て支援相談サービスの充実……P.65

7-2-① 雇用の安定・拡大……P.89

7-2-② 働きやすい環境づくりへの支援……P.89

